

第77回全国植樹祭シンボルマーク募集要領

1 趣旨

全国植樹祭は、豊かな国土の基盤である森林・みどりに対する国民的理解を深めるために開催される国土緑化運動の中心的行事であり、毎年春に天皇皇后両陛下の御臨席のもと、式典行事や記念植樹を行うものです。

令和9年春季に奈良県で開催される「第77回全国植樹祭」を広く全国及び県民に周知し、開催機運を高めるため、第77回全国植樹祭の大会テーマや、基本構想の開催理念、大会の基本方針を踏まえたシンボルマークを募集します。

2 第77回全国植樹祭の概要

(1) 大会テーマ

あをによし 奈良からつなぐ 緑の未来

(2) 開催理念

- ① 森林環境の維持向上が国民生活の安定的な向上に不可欠であることが国民共通の理解となるとともに、森林と人との恒久的な共生を図るための取組を一層進める契機とします。

上記①の解説

森林が私たちの生活にもたらしてくれることには、色々な面があります。

- ・家や家具などの材料である木材を生み出す
- ・きれいでおいしい水を作ってくれる
- ・洪水や土砂崩れなどを防いでくれる
- ・様々な動物や植物が生きる場所になっている
- ・新鮮できれいな空気を作ってくれる
- ・森林浴やスポーツの場になりレクリエーションの機会をくれる など

こうした恵みを私たちが受けるには、森林が生き生きとして元気な状態でなければいけません。

私たちはこれまでの歴史の中で、森林を様々な形で利用してきており、今では人の手が全く入っていない森林の方が少なくなっています。しかし、日常生活の中で木をあまり使わなくなり、森林に関わる人が少なくなってきたことで、元気がない森も増えてきてしまっています。

奈良県では、場所によっては今までと同じように森を守り、また別の場所では自然に近い森になるように、自然の力を借りながら森と関わっていくような、新しい人と森林との関係を築いていこうとしています。そして、それが豊かな森林を未来の子どもたちに残していくことにつながるはずです。

私たちは、第77回全国植樹祭をきっかけに、このような奈良県の新たな挑戦・取組を、県内そして全国の方々に知ってもらい、希望が湧いてくるような大会にしたいと考えています。

- ② 私たちが今見ている森林はさまざまな歴史の積み重ねの上にあるという意識を持ち、伝統的な育林技術と木工技術が一体となり発展した「木の文化」を後世に伝えていきます。

上記②の解説

かつて日本では、大きな建物はすべて木で作られていました。日本の中心として都が置かれていた奈良県は、木を加工して使うことについても中心地だったと言えます。いまでも建っている中では、世界でもっとも古い木の建物と言われる法隆寺五重塔など、県内には多くの立派な木の建物が残っています。

また、奈良県は、人の手で木を植え、育て、切って、使う林業が営まれたもっとも古い地域のひとつと言われています。特に南部の吉野川流域で育った吉野杉や吉野 桧 は、優れた木材として全国的に有名です。この地域の特徴的な木の育て方、森林を守るやり方は吉野林業と呼ばれ、日本の林業のお手本のひとつになっています。

全国植樹祭の会場となる平城宮跡では、歴史的な建造物の復原が進められていますが、そこでも木を扱う技術が活かされ、奈良県産の大きな木が多く使われるなど、奈良県は、こうした昔ながらの木の使い方、木の育て方が、「木の文化」として今も息づく場所でもあります。こうした伝統は、多くの人たちが私たちに残してくれたものであり、一度なくしてしまえば、簡単には、あるいはもう二度と取り戻せないものです。

私たちは、第77回全国植樹祭をきっかけに、今も残る木の文化やそれを伝えてきた先人たちの営みを、県内そして全国の方に知ってもらい、関わる人たちすべての気持ちを新たにするような大会にしたいと考えています。

(3) 式典会場

平城宮跡（奈良県奈良市）

(4) 第77回全国植樹祭基本構想

大会の基本的事項や考え方を定めるため、「第77回全国植樹祭基本構想」を策定しています。基本構想では、開催理念の背景や大会の基本方針など、より詳しい内容も記載しています。

ぜひ、下記 URL か QR コードからご確認ください。

(URL : <https://syokujusai-nara2027.pref.nara.jp/assets/img/about/outline/kihonkoso.pdf>)



[基本構想掲載サイト]

3 応募要領

(1) 募集内容

第77回全国植樹祭基本構想の開催理念及び大会の基本方針を踏まえたシンボル

マークの原案

(2) 応募資格

どなたでもご応募いただけます。

(3) 応募方法

郵送又は電子申請（奈良スーパーアプリ）により以下の記載内容を明記して、9
の応募先までご応募ください。

- ① シンボルマークの原案
- ② 応募作品の説明（作品への思い・意図など）を 50～150 字程度で簡潔に記入してください。
- ③ 応募者の氏名（ふりがな）
- ④ 郵便番号・住所・電話番号・メールアドレス（所持している場合）
- ⑤ 児童・生徒の場合は学校名・学年

(4) 提出方法

【封書の場合】

- ・ 別添の応募用紙（A4 縦）にシンボルマークの原案と応募者情報を記載の上、1 部を提出してください。
- ・ 作品は折らずに、郵送してください。
- ・ 画材、色数、画法（手書き・CG等）は自由です。
- ・ 応募用紙はホームページからダウンロードできます。

（URL：<https://syokujusai-nara2027.pref.nara.jp/news/recruit/2025/07/16/symbol-mark/>）

【電子申請（奈良スーパーアプリ）】

- ・ 応募フォームにアクセスし、応募者情報を入力の上、原案（デザインデータ）を添付して、提出してください。
- ・ 画材、色数、画法（手書き・CG等）は自由です。
- ・ デザインデータのファイル形式は、JPEG 形式または PNG 形式とし、3MB 以内で提出してください。

[応募フォーム]

<https://nsa.pref.nara.jp/gap/applicationRegister?appmngid=a03J3000007k8jMIAQ&entry=1>

[募集サイトQRコード]



[応募フォームQRコード]



4 応募期間

令和7年7月16日（水）から令和7年9月12日（金）17時まで

※封書の郵送は当日消印有効。電子申請（奈良スーパーアプリ）の場合は締切時間までに受信した作品を有効とします。

5 注意事項

(1) デザインについて

- ① 作品に既存のキャラクター（奈良県PRキャラクターせんとかん等）を使用しないでください。
- ② 応募は、1人5点までとします。1人5点を超える応募があった場合には、事務局で1人5点になるよう選定します。
- ③ 作品は模倣等のない自作かつ未発表のものに限ります。未発表とは印刷物、映像やWEBページ等で公表されておらず、また、過去のコンクール等で入賞していないものを指します。
- ④ 他に類似の例があり、商標登録及び出願の公表がされていることが判明した場合には、審査結果発表後であっても賞を取り消すことがあります。
- ⑤ シンボルマークに文字を記載しないでください。
- ⑥ 募集する「シンボルマーク」は、第77回全国植樹祭を象徴するマークとして、第77回全国植樹祭に関わる啓発物品やWEBサイト等で使用するものです。

(2) その他

- ① 入賞作品の著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む。）、その他一切の権利（商標・意匠の出願及び登録をする権利）は、全て第77回全国植樹祭奈良県実行委員会（以下、「実行委員会」という。）に帰属するものとします。

また、実行委員会解散後の入賞作品の著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む。）は、全て奈良県に帰属するものとします。

- ② 入賞者（著作者）は、実行委員会又は実行委員会が指定する第三者に対して、著作者人格権を行使できないものとします。
- ③ 入賞作品のうち電子データで制作された作品は、当該データを実行委員会に無償で提供するものとします。
- ④ 入賞作品は、必要に応じて調整や補作を行います。
また、啓発物品の印刷物、関連グッズの作成及びWEBサイト利用等、異なるサイズの二次的著作物を制作する場合があります。

- ⑤ 応募に必要な費用は、応募者の負担とします。
- ⑥ 応募作品は、原則返却しません。
- ⑦ 個人情報については、応募の確認、作品の審査、入賞者への通知、入賞作品の公表以外には使用しません。入賞者の発表の際は、入賞者の住所（市町村名）及び氏名のみ公表します。（児童・生徒に関しては、学校名と学年も併せて公表します。）

6 近年の全国植樹祭シンボルマーク例

第76回全国植樹祭 愛媛県	第75回全国植樹祭 埼玉県	第74回全国植樹祭 岡山県	第73回全国植樹祭 岩手県
			
第72回全国植樹祭 滋賀県	第69回全国植樹祭 福島県	第67回全国植樹祭 長野県	第65回全国植樹祭 新潟県
			

※ 第76回～第73回全国植樹祭では、開催県のPRキャラクターを活用したシンボルマークを募集していますが、本募集においては、第72回全国植樹祭のように、新規のシンボルマークを募集します。

7 審査及び発表

- (1) 審査は、第77回全国植樹祭奈良県実行委員会 大会テーマ・シンボルマーク・ポスター原画専門委員会において厳正に行い、最優秀作品をシンボルマークの原案として使用します。
- (2) 次の基準により審査を行います。
 - ① 大会の開催理念及び大会の基本方針を踏まえたデザインであること。
 - ② 親しみがもてるような、魅力的なデザインであること。
 - ③ 啓発物品等に活用しやすいデザインであること。
 - ④ 過去の大会の作品やその他既存の作品に類似していないこと。

- (3) 入賞作品及び作者の発表は、令和８年２月頃に本人に通知するとともに、ホームページへの掲載や報道機関等を通じて公表する予定です。なお、入賞されなかった方への通知は行いません。
- (4) 最優秀作品は、各種イベント等での展示、印刷物への掲載を行います。
- (5) 入賞者の発表は、入賞者の住所（市町村）及び氏名のみ公表します。
（児童・生徒に関しては、学校名と学年も併せて公表します。）

8 賞及び表彰

区分	点数	内容
最優秀賞	1点	賞状、副賞 50,000円 及び50,000円程度の奈良県産木材製品
優秀賞	3点程度	賞状、副賞 10,000円 及び10,000円程度の奈良県産木材製品

9 応募及びお問合せ先

第77回全国植樹祭奈良県実行委員会事務局（奈良県環境森林部森林環境課内）

〒630-8501

奈良市登大路町30

電話：0742-27-8119

FAX：0742-24-5004

E-Mail：syokujusai77@office.pref.nara.lg.jp